

皆さん、こんにちは！

カーボン・オフセットフォーラム事務局です。

先週26日には[再生可能エネルギー特別措置法案]が可決・成立した。

新法案の成立を歓迎する一方、買い取り価格やその期間の設定を

危惧する声も聞かれ、今後、どのようにこの法案が運用されるのか気になりますね。

これから誕生する野田新政権の舵取りと合わせ、その動向を皆さんと共に

注視していきたいと思います。

それでは最後までご覧ください

以下に紹介するイベントなどで皆様にお会いできることを楽しみにしています。
奮ってご参加ください。

1.

関連情報紹介

J-VER 推進協議会からのお知らせ

- ・「東日本 J-VER 推進協議会」加盟社募集のご案内
(事務局:株式会社三菱総合研究所)
- ・「中日本・西日本 J-VER 推進協議会」加盟社募集のご案内
(事務局:三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング)
- ・中日本・西日本 J-VER 協議会による地域説明会開催のご案内
(事務局:三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング)

中日本・西日本 J-VER 協議会による地域説明会開催のご案内に、
『東京』と『名古屋』が追加されました。

詳しくは J-COF のホームページ上でご確認頂き、各サイトにアクセス願います。

<http://www.j-cof.org/>

オフセット・クレジット(J-VER)制度全国説明会の開催について

平成 23 年度はこれまで東京、岡山、名古屋、札幌、仙台、埼玉の 6 か所にて、
J-VER 制度全国説明会を行い、残すところあと 2 回、京都と北九州の開催となりました。

京都と北九州の説明会については以下の日程で開催されます。

【京都開催】

日 時： 9月14日(水) 14:00～17:00
会 場： メルパルク京都、6階会議室C

【埼玉開催】

日 時： 9月15日(木) 14:00～17:00
会 場： パークサイドビル、大会議室

参加申し込みについては、以下のアドレスからお願いします。

http://www.j-cof.org/temporary/zenkoku_jver2011.html

「温暖化対策シンポジウム 2011～

開発途上国における新メカニズムの実現可能性を探る～」の開催について

- ・ 環境省が実施した「平成22年度 CDM/JI 事業調査」
(CDM/JI 実現可能性調査及び新メカニズム実現可能性調査)の結果報告
並びに新メカニズムの構築に向けての情報提供を行うため、
「温暖化対策シンポジウム 2011」を、9月21日(水)に東京で、
9月22日(木)に大阪でそれぞれ開催致します。

- ・ 日時や会場は以下の通りです。

(1)東京会場：

9月21日(水)13:00～17:00
砂防会館別館シェーンバウハサポー(淀・信濃)
東京都千代田区平河町2-7-5

(2)大阪会場：

9月22日(木)13:00～16:30
大阪歴史博物館(4階講堂)
大阪府中央区大手前4-1-32

- ・ 内容や参加登録等、本件の詳細については、以下の環境省報道発表をご覧ください。
なお、参加申込の〆切は9月16日(金)までとなっております。

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=14124>

2.

イベント情報

第5回カーボン・オフセット EXPO(in 大阪)及び

やらなあかんで！カーボン・オフセット仕組み発見セミナーの開催について

日 時： 2011年9月13日(火)

10:00-12:00 カーボン・オフセット仕組み発見セミナー

12:00-16:00 カーボン・オフセット EXPO

場 所: 梅田スカイビル ステラホール(タワーウエスト3階)

〒531-6023 大阪市北区大淀中 1-1-88

TEL:06(6440)3901(代表)

<http://www.skybldg.co.jp/skybldg/>

イベントの詳細については以下の HP にてご確認ください。また、出展および参加申し込みは HP 内の要領に従い、各自ご登録をお願いしています。

【環境省報道発表資料】 <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=14089>

【詳細およびお申し込み】 http://www.j-cof.org/temporary/offset_expo_201109.html

皆さんの身の回りでカーボン・オフセットにご興味・関心をお持ちの方がいらっしゃいましたら、是非、本イベントの情報提供をお願いします。転送大歓迎！

3.

編集後記

先に紹介した【再生可能エネルギー特別措置法案(正式名称: 電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法案)】が参議院を通過し可決・成立しました。今後、日本が再生可能エネルギーの本格導入を推進するための基盤が固まった。

買取価格が中長期間固定されれば、事業者は採算の目途を付けやすいのも事実。しかし、ある事業者によると、『太陽光発電の場合、1キロワット時当たり40円、15年くらいで買取されなければ、新規参入は難しい』との指摘もある。何より、自然エネルギーを導入しようとする家庭や事業者は、初期投資の回収を見込めないのであれば意味がない。一方、出力が安定しない再生可能エネルギーの電力が送電網に接続されると、電圧や周波数が大きく変動することが懸念されるため、法案には電力会社が買い取りを【拒否】できる条項も残されており、一概に喜ぶことができないのが現状だ。

我が家へのソーラーパネルの導入はもうちょっと先の話となりそうだ！でも、新潟の豪雪地帯だし、冬季の発電は見込めない。個人で風力発電の導入は難しいし…。やはり、現状では古典的だが、消費電力をこれまで以上に削減する努力をしなければいけないようだ。買電で消費電気代チャラなんて日は我が家に訪れるのだろうか？

では、次回の J-COF 通信でお会いしましょう！

メール配信停止ご希望の方は以下のアドレスをクリックしてください。

##_CANCEL_URL_##

発行・編集

カーボン・オフセットフォーラム(J-COF)事務局

社団法人海外環境協力センター(OECC)内

〒105-0011

東京都港区芝公園 3-1-8 芝公園アネックス 7階

Mail:info@j-cof.org

Tel: 03-5776-0402

Fax: 03-5472-0145

URL: <http://www.j-cof.org>

このメールに書かれた内容の無断転載、無断複製を禁じます。